

盆踊り大会が開催されました

今年度は、ゆきんこ村四季彩から会場をまなび宿阿毘縁（阿毘縁小学校）に移し盆踊り大会を開催いたしました。

会場変更に伴い、花火の打ち上げ場所が校庭からになった為、距離も近く迫力のある花火を見ることが出来たのではないのでしょうか。

参加者は約 230 名で賑やかなお祭りとなりました。

撮影：荒金実さん



屋台では、多種類の物が販売され沢山の人を囲んで大盛況となりました。

体育館内では写真を展示しました。風景写真や昔の盆踊り大会の写真など、あの日あの時を懐かしむことが出来たのではないのでしょうか。

また、手作りの行燈が飾られ、温かい光を演出してくれました。盆踊りでは、高校生の石飛君、小学生の石倉君も太鼓を叩いてくれ、盛り上げてくださいました。

住民の方、実行委員の方、地域及び協力企業の方々、御協力ありがとうございました。なお、盆行事の会計報告は次号報告いたします。

高原だより

発行

阿毘縁自治会
阿毘縁むらづくり協議会

電話/FAX 87-0909

平成27年 8月

(通巻115号)

特別寄付の照会

特別寄付金（順不同）

日南プロイラー	様	10,000円
木村産業	様	5,000円
阿毘縁新聞店	様	5,000円
西部農協山上支所	様	10,000円
創環	様	50,000円
日南葬祭センター	様	10,000円
解脱寺	様	10,000円
パセオ	様	10,000円

特別寄付（スポンサー賞）

ヘアサロンいしくら	様	ゆきの国	様
法橋リンゴ園	様	アップルハウス	様
林リンゴ園	様	阿毘縁特産グループ	様
足立園芸	様	ハーブデイズアボンリー	様
阿毘縁簡易郵便局	様	解脱寺	様
サラダ館	様	阿毘縁むらづくり協議会	様

文化祭の出品作品の準備をお願いします

阿毘縁文化祭を11月15日（日）に実施します。たくさんのお品を出品していただき、文化祭を盛り上げていただきますよう、準備をよろしくお願ひします。

今年はむらづくり協議会結成10周年になりますので、思い出写真展も予定しています。懐かしい写真をお持ちの方出品の準備をお願いします。



廃食油を使った石けんを作ってみませんか？

【日時】 9月3日（木）9：00～

【場所】 まなび宿あびれ家庭科室

★申込不要★

【持ち物】 エプロン、ゴム手袋、牛乳パック

廃食油（ある方）

作業のできる服装でお越しください。

牛乳・ジュース等紙パック、廃食油がありましたら御持参くださいますようお願いいたします。



会食会が行われました。



8月22日(土)阿毘縁地域会食会が行われました。会食会は、社会福祉協議会とむらづくり協議会の助成で毎年行われています。

直前の雨もあがり、青空がひろがる中、大菅活性化センター 9名、上阿毘縁自治公民館 21名、下阿毘縁集会所 22名、大原集会所 6名、砥波集会所 9名の参加がありました。



弁当と、ボランティアの皆さんが準備した吸い物や漬物、デザートのお菓子を皆でいただきました。どれも好評でした。地域の男性・女性そろっての会食の機会は、めったにないので、楽しみにしておられる人もたくさんおられたようです。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

日南町体育祭のお知らせ

10月10日(土)に、2年に1度の体育祭が開催されます。阿毘縁地域代表として選手委嘱された方は、是非出場をお願いいたします。

日南町総合防災訓練のお知らせ

9月27日(日)に、防災関係機関と地域の皆さんとの協働により、万一の災害に備えた総合的な防災訓練があります。御協力をお願いいたします。

協議会活動記録

《8月》

6日：レッドゾーン説明会

役員会

15日：盆踊り大会

22日：阿毘縁地域会食会

30日：にちなん水と森のウォーキング
地域スポレク大会

これからの予定

《9月》

3日：廃食油せっけん作り

5日：まち協10周年記念事業

30日：にちなん水と森のウォーキング
地域スポレク大会

《10月》

10日：日南町体育祭

関西町人会のご案内

日時：11月15日(日)

場所：「太閤縁園」大阪市都島区

申込先：阿毘縁地域振興センター

参加費：むら協が助成(男性7,000円、女性5,000円)

※参加者は、先着4名まで

当日は、日南町よりマイクロバスにて日帰りとなります。



支援員のつばやき

阿毘縁の盆踊り、今年は学び宿あびれの体育館での開催だった▼校門の行灯も久しぶり▼屋台は、久しぶりに会えた孫を連れなつたにこやかな顔と、元気な若者の活気で盛り上がった▼校庭から打ちあげられた火花が空いっぱい次々広がると、拍手と「阿毘縁もやるじゃない！」の声▼盆踊りではおじさん・おじいさんに混じって高校生や小学生も太鼓を叩いてくれた▼くじ引きでは、当たった商品を大事に持ち帰る子供さんの姿も▼大変でも続けていきたいイベントだと、改めて思った